



安全データシート

1. 製品及び会社情報

【製品名】 モールドリリース SP-10
【製造者】 W.N. SHAW & CO. INC.
2 Midwest Drive Pacific, MO 63069 USA
【供給者】 東京材料株式会社
東京都千代田区丸の内1丁目6番2号
新丸の内センタービル
TEL 03-5219-2187
FAX 03-5219-2196
Email: 東京材料株式会社ホームページ([http://www.tokyozairyō.co.jp/](http://www.tokyozaairyō.co.jp/))内の
問合せ窓口をご利用ください。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体 区分2

人健康有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分1

生殖細胞変異原性 区分1B

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) 区分3

吸引性呼吸器有害性 区分1

ラベル表示

絵表示又はシンボル:



注意喚起語: 危険

危険有害性情報:

H225 引火性の高い液体および蒸気
H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
H318 重篤な眼の損傷
H336 眠気やめまいのおそれ
H340 遺伝性疾患のおそれ



注意書き：

【安全対策】

- 使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
- 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
- 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。(P210)
- 容器を密閉しておくこと。(P233)
- 容器を接地すること /アースをとること。(P240)
- 防爆型の電気機器 /換気装置 /照明機器 を使用すること。(P241)
- 火花を発生させない工具を使用すること。(P242)
- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。(P243)
- 蒸気/スプレーの吸入を避けること。(P261)
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。(P271)
- 保護手袋/保護衣 /保護眼鏡 /保護面を着用すること。(P280)
- 指定された個人用保護具を使用すること。(P281)

【救急処置】

- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。(P301+P310)
- 皮膚(または髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと /取り除くこと。皮膚を流水 /シャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
- 暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断 /手当てを受けること。(P308+P313)
- 気分が悪い時は医師に連絡すること。(P312)
- 無理に吐かせないこと。(P331)
- 火災の場合：消火に泡、二酸化炭素、粉末化学消火剤を使用すること。(P370+P378)

【保管】

- 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233)
- 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)
- 施錠して保管すること。(P405)

【廃棄】

- 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

国・地域情報：

3. 組成及び成分情報

単一物質・混合物の区別： 混合物



化学名 (CAS 番号)	%	化審法	安衛法
水添ナフサ (64742-49-0)	45-55	6-1694	通知対象
プロパン-2-オール (67-63-0)	15-25	2-207 優先評価(102)	表示・通知対象 第二種有機溶剤等
1-プロパノール (71-23-8)	15-25	2-207	通知対象
1(又は2)-[2-メトキシ(メチル)エトキシ]プロパノール (以下 DPM) (34590-94-8)	1.0-5.0	2-426	通知対象

4. 応急措置

吸入した場合:

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合:

多量の水と石鹸で洗うこと。

皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断 / 手当てを受けること。

眼に入った場合:

水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診断 / 手当てを受けること。

飲み込んだ場合:

直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

予想される急性症状及び遅発性症状:

知見無し

最も重要な兆候及び症状:

重篤な眼の損傷。皮膚に接触する有害。眠気や眩暈の恐れ。飲むと有害。飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれがある。

応急処置するものの保護:

救助者は状況に応じて適切な保護具を着用する。

医師に対する特別注意事項:

安静に保ち、医学的な経過観察が不可欠である。

5. 火災時の措置

消火剤: 泡、二酸化炭素、粉末化学消火剤

使ってはならない消火剤: 知見無し

特有の危険有害性: 引火性の高い液体及び蒸気

極めて燃えやすい。熱・火花・火炎で容易に発火・爆発する。



特有の消火方法： 閉塞された場所で消火活動をする場合は自給呼吸装置を付けること。
消火を行うものの保護 消火作業の際は、風上から行い、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

作業者は適切な保護具(8. 暴露防止及び保護措置の項を参照)を着用し、眼・皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしないこと。

関係者以外の立ち入りを禁止する。

漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用する。

風上に留まる。低地から離れる。

密閉された場所に入る前に、換気する。

環境に対する注意事項：

排水溝・下水溝・地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。(12. 環境影響情報の項を参照)。

河川等に排出され、環境に影響を起こさないように注意する。

回収、中和：

少量の場合：乾燥土・砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収する。後で廃棄処理する。

大量の場合：盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。

封じ込め及び浄化方法と機材：

危険でなければ漏れをとめる。

漏出物を取り扱うとき用いる全ての設備は接地する。

水でその場を洗い流し安全に対処する。

二次災害の防止策：

漏洩時は事故の未然防止および拡大防止を図る目的で、速やかに関係機関に通報する。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い上の注意]

技術的対策：

「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体換気：

「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気・全体換気を行う。

安全取扱注意事項：

周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

接触、吸入又は飲み込んではいない。



蒸気を吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

接触回避：

「10. 安定性及び反応性」を参照。

[保管上の注意]

技術的対策：

保管場所は壁、柱、床を耐火構造とし、かつ、はりを不燃材料で作ること。

保管場所は屋根を不燃材料で作るとともに、金属板その他の軽量な不燃材料でふき、かつ天井を設けないこと。

保管場所の床は、床面に水が浸入し、又は浸透しない構造とすること。

保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。

保管条件：

熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。- 禁煙。

冷所、換気の良い場所で貯蔵すること。

酸化剤から離して保管する。

容器を密閉して保管すること。

混触危険物質：

「10. 安定性及び反応性」を参照。

容器包装材料：

消防法及び国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. 暴露防止及び人に対する保護措置

[管理濃度]

設定されていない

[許容濃度(暴露限界値、生物学的暴露指標)]

化学名	ACGIH TLV	OSHA PEL	NIOSH IDLH
水添ナフサ	STEL: 300 ppm TLV: 300 ppm	TWA: 300 ppm	
プロパン-2-オール	STEL: 400 ppm TWA: 200 ppm	TWA: 400 ppm TWA: 980 mg/m ³ (vacated) TWA: 400 ppm (vacated) STEL: 500 ppm (vacated) STEL: 1225 ppm	IDLH: 2000 ppm TWA: 400 ppm TWA: 980 mg/m ³ STEL: 500 ppm STEL: 1225 mg/m ³
1-プロパノール	TWA: 100 ppm	TWA: 200 ppm TWA: 500 mg/m ³	IDLH: 800 ppm TWA: 200 ppm



		(vacated) TWA: 200 ppm (vacated) TWA: 500 mg/m ³ (vacated) STEL: 250 ppm (vacated) STEL: 625 mg/m ³	TWA: 500 mg/m ³ STEL: 250 ppm STEL: 625 mg/m ³
DPM	STEL: 150 ppm TWA: 100 ppm S*	TWA: 100 ppm TWA: 600 mg/m ³ (vacated) TWA: 100 ppm (vacated) TWA: 600 mg/m ³ (vacated) STEL: 150 ppm (vacated) STEL: 900 mg/m ³ (Vacated) S* S*	IDLH: 600 ppm TWA: 100 ppm TWA: 600 mg/m ³ STEL: 150 ppm STEL: 900 mg/m ³

[設備対策]

防爆の電気・換気・照明機器を使用すること。

[保護具]

呼吸用保護具： 換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用すること。
 手の保護具： 保護手袋を着用すること。
 眼の保護具： 眼の保護具を着用すること。
 皮膚及び身体の保護具： 顔面用の保護具を着用すること。

[衛生対策]

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色	無色透明な液体		
におい	アルコール臭		
pH	適用できない		
融点・(凝固点)	データ無し		
沸点・(初留点及び沸騰範囲)	90 °C		
引火点	10.5 °C		
爆発範囲(%)	化学名	Lower (lel)	Upper (uel)
	水添ナフサ	1.3	10.2
	プロパン-2-オール	2.0	12.7
	1-プロパノール	2.1	13.5
	DPM	1.1	14.0
蒸気圧	17.994 mmHg		



蒸気密度(空気=1)	>1
比重(密度)	0.77
溶解度	水に不溶。他の溶媒には可溶。
オクタノール／水分配係数	データ無し
自然発火温度	データ無し
分解温度	データ無し
においのしきい値	データ無し
蒸発速度	<1 (エーテル=1)
燃焼性(固体・ガス)	液体のため対象外
粘度	データ無し

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の条件下では反応性なし
危険有害反応可能性	通常の条件下では起こらない。
避けるべき条件	熱、炎、スパーク、点火・発火源
混触危険物質	強酸、強塩基、鉛
危険有害な分解生成物	一酸化炭化、二酸化炭素等

11. 有害性情報

項目	有害性情報		
急性毒性	経口(LD ₅₀)	経皮(LD ₅₀)	吸入(4h-LC ₅₀)
水添ナフサ	>5000 mg/kg(ラット)	>3160mg/kg(兎)	=73680 ppm(ラット)
プロパン-2-オール	=1870mg/kg(ラット)	=4059mg/kg(兎)	=72600mg/m ³ (ラット)
1-プロパノール	=1870mg/kg(ラット)	=4059mg/kg(兎)	>13548ppm(ラット)
DPM	=5230mg/kg(ラット)	=9500mg/kg(兎)	-
皮膚腐食性・刺激性	皮膚に接触すると有害かもしれない。		
眼に対する重篤な損傷・ 眼刺激性	重篤な眼の損傷を引き起こす。		
生殖細胞変異原性	遺伝性疾患のおそれがある。		
発がん性	IARC ではカテゴリー3に分類(プロパン-2-オール)		
特定標的臓器・全身毒 性(単回暴露)	眠気やめまいのおそれがある。		
吸引性呼吸器有害性	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれがある。		

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性



項目	有害性情報			
化学名	藻類	魚類	微生物毒性	甲殻類
水添 ナフ サ				96h-LC ₅₀ = 2.6 mg/L (Chaetogammarus marinus)
プロ パン ー 2 ー オ ール	96h-EC ₅₀ =1000mg/L (イカダモ); 72h-EC ₅₀ =1000mg/L (イカダモ)	96h-LC ₅₀ =9640mg/L (ファットヘッドミノー); 96h-LC ₅₀ =1400mg/L (ブルーギル)		48h-EC ₅₀ =13299mg/L (オオミジンコ)
1 プロ パノ ール		96h-LC ₅₀ =4480mg/L (ファットヘッドミノー)	5min-EC ₅₀ =17700mg/L; 5h-EC ₅₀ =45000mg/L; 15min-EC ₅₀ =8686mg/L; 12h-EC ₅₀ =980mg/L	48h-EC ₅₀ =3642mg/L; 48h-EC ₅₀ =3339- 3977 mg/L (オオミジ ンコ)
DPM		96h-LC ₅₀ = 10000mg/L (ファット ヘッドミノー)		48h-LC ₅₀ =1919mg/L (オオミジンコ)

水生環境慢性有害性 移動性

化学名	分配係数
プロパン-2-オール	0.05
1-プロパノール	0.25-0.34
DPM	-0.064

オゾン層への有害性 モントリオール議定書に記載されていない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意



[国際規制]

海上規制情報	IMO の規定に従う。
UN No.:	1993
Proper Shipping Name:	FLAMMABLE LIQUIDS, N.O.S. (CONTAINS HYDROCARBON NAPHTHA, ISOPROPANOL, N-PROPYL ALCOHOL)
Class:	3
Packing Group:	II
航空規制情報	ICAO/IATA の規定に従う。
UN No.:	1993
Proper Shipping Name:	FLAMMABLE LIQUIDS, N.O.S. (CONTAINS HYDROCARBON NAPHTHA, ISOPROPANOL, N-PROPYL ALCOHOL)
Class:	3
Packing Group:	II

[国内規制]

陸上規制情報	消防法の規定に従う。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
国連番号:	1993
品名:	その他の引火性液体(水添ナフサ、プロパン-2-オール、1-プロパノールを含む)
クラス:	3
容器等級:	II
航空規制情報	航空法に従う。
国連番号:	1993
品名:	その他の引火性液体(水添ナフサ、プロパン-2-オール、1-プロパノールを含む)
クラス:	3
容器等級:	II

[特別の安全対策]

1. 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損・腐食・漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。
2. 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。
3. 重量物を上積みしないこと。

15. 適用法令

主な適用法令

化審法	優先評価化学物質: プロパン-2-オール(通し番号 102)
	監視化学物質: 該当せず



労働安全衛生法	通知対象物質:	鉱油(168)、プロピルアルコール(494)、1-(2-メトキシ-2-メチルエトキシ)-2-プロパノール(601)
	表示対象物質:	プロパン-2-オール
	第二種有機溶剤等	プロパン-2-オール
PRTR法		該当せず
毒物及び劇物取締法		該当せず
消防法	危険物 第四類引火性液体	第一石油類非水溶性液体
高圧ガス保安法		該当せず
船舶安全法		14. 輸送上の注意を参照
航空法		14. 輸送上の注意を参照
その他の適用法令	(外為法)	輸出貿易管理令別表1の16項に該当する

16. その他の情報

- | | |
|------|--------------------------------------|
| 引用文献 | 1. 製造者発行のSDS (2015/6/22 版) |
| | 2. 事業者向けGHS分類ガイダンス(経産省 平成25年7月) |
| | 3. GHSに基づく化学物質等の分類方法(JIS Z7253:2012) |

ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価に対していかなる保証もするものではありません。また法令の改正あるいは新しい知見に基づいて改訂されることがあります。